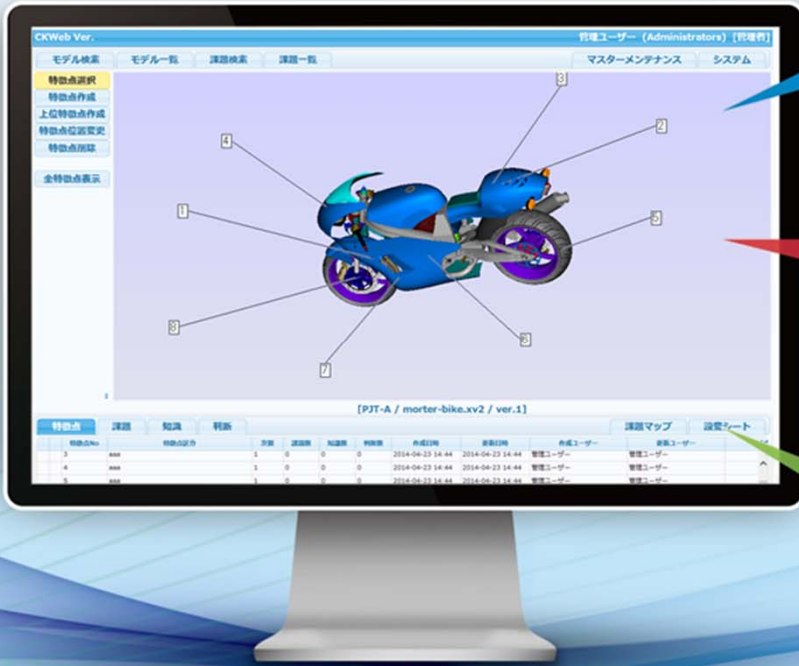


システムの概要

製造業において、設計活動、生産活動で属人化しがちなナレッジをいかに共有するかは、どの企業においても共通の課題です。CKWebは、設計ノウハウなど、担当者個人が持つ知識に対して、3D図面上で直感的にナレッジを蓄積し、共有することができます。



3Dモデルを使用した
直観的な使いやすさ

3Dモデルへメモを貼る感覚で操作
3Dイメージと一体化した技術情報管理

特徴点(*1)とQPPモデル(*2)による
新しい知識記録構造

特徴点により思考対象の認識を一致
技術情報を性能や品質を中心に関係付け

Webサービス型
ブラウザで知識共有できる

3D軽量化技術XVL(*3)を採用
XVL+ Webサービス型
システムアーキテクチャ

解決する課題

【製造業の設計業務でよくある課題】

- 類似の問題が繰り返し起こっている
- ノウハウが個人で管理されている／部署で共有されていても必要なときに探し出せない
- 過去の設計の事例を検索・活用することができない
- チェックリストが、陳腐化・形骸化して使えない
- 設計変更に至る検討経緯やレビュー指摘などの知恵や知見が残らない
- 設計意図が他部門に伝わらず、後工程との調整が多い

CKWebで解決！

設計ノウハウなど知財の蓄積に

設計活動で属人化しがちな設計ノウハウなどのナレッジについて、概念的なものやルールといった要件・標準を事例とともに、3D図面上に蓄積し、共有することができます。

デザインレビューの記録に

デザインレビュー時の知見や意見、指摘などの議論を、その場で対象物と一体で記録として残すことで、検討プロセスも含めた知識の一元管理ができます。

設計構想段階のチェックポイントとして

製品開発の中で考えたことを蓄積し、次の製品開発に知識を移行することができ、設計構想段階でのチェックポイントとしても活用することができます。

設計課題の進捗管理に

設計工程やデザインレビュー時に発生した課題について、その対策の実施状況をトレースし、進捗状況を可視化することができます。

機能

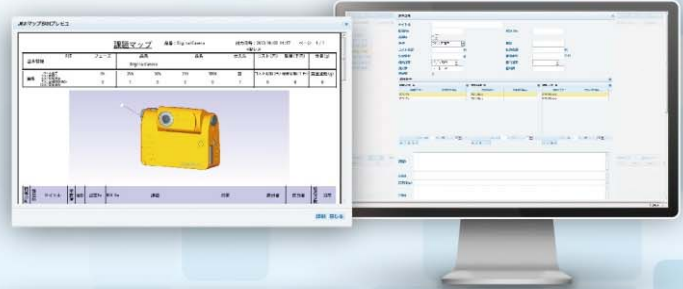
3Dモデルと関連付けた知識・判断の蓄積

3Dモデルの任意の場所に、注記（アノテーション）を利用して「知識・判断」を記述することができます。2次元では伝えられない視点（角度・拡大率）といった情報と共に文章を記録することで、明解なノウハウを利用者に提供します。



デザインレビュー(DR)の記録・課題の管理

デザインレビューの指摘内容を「課題」として記録することで、製品の設計意図を、将来に残すことができます。また、「課題」の管理では、3Dモデルに関連した課題を一覧で出力するなど、複数人の設計者を管理する監督者に役立つ機能を備えています。



各種入力を補助するマスタ構造

CKWebの入力項目は、各種マスタの構造を持っており、事前に用語を登録することで、表記揺れや入力ミスを防ぐことが出来ます。また、部品表の構造をマスタで表現することにより、利用者が慣れ親しんだ他の製造システムと同様のデータ構造でノウハウを蓄積することもできます。



動作環境

サーバ環境	ソフトウェア	OS	Microsoft Windows Server 2008 以降または Linux (64ビット推奨)
			データベース
		Web/APサーバ	Apache HTTP Server / Apache Tomcat 7.0以降
		その他	XVLライセンスファイル
	ハードウェア	CPU	Xeon 2.0GHz以上推奨
		メモリ容量	2GB以上 (4GB以上推奨)
		ディスク容量	2GB以上の空き容量 (登録する3Dモデルの容量が別途必要)
クライアント環境	ソフトウェア	OS	Microsoft Windows 7(64bit 推奨)、Microsoft Windows 8
		Webブラウザ	Internet Explorer 8 ~ 10 (9以降を推奨)
		その他	XVL Player 12.0以降
		メモリ容量	2GB以上
	ハードウェア	画面解像度	FHD (1920×1080) 推奨、SXGA (1280×1024) 以上

*1 特長点 …知識体系の元となる個々の知識を見いだすための手法で、より多くのステークホルダーが着目し、関心を持った事項をオブジェクトとして抽出するもの (デジタルコラボレーション社特許)

*2 QPPEモデル …「特徴点」を知識体系として構造化するためのデータモデル (デジタルコラボレーション社特許)

*3 XVL (eXtensible Virtual world description Language) …ラティス・テクノロジーが開発した、3次元データ形状を表現するためのファイルフォーマット

※ QPPEモデルは、株式会社デジタルコラボレーションズの登録商標です。

XVLは、ラティス・テクノロジー株式会社の登録商標です。

その他、掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。

SCSK カスタマーセンター

(SCSKの製品・サービスに関するお問い合わせ受付窓口)

フリーコール 0800-500-4000 (無料)

受付時間/月～金 9:00～18:00 (祝日、年末年始、当社指定日を除く)

※携帯電話でのお問い合わせ TEL:03-6670-2990

本製品・サービスに関するお問い合わせは下記まで

SCSK SCSK株式会社 <http://www.scsk.jp>

□ 豊洲本社	〒135-8110	東京都江東区豊洲3-2-20 豊洲フロント	TEL : 03-5166-2500
□ 青山オフィス	〒107-0062	東京都港区南青山2-26-1 SCSK青山ビル	TEL : 03-6438-3901
□ お台場オフィス	〒135-0091	東京都港区台場2-3-1 トレードピアお台場	TEL : 03-3570-6500
□ 中部オフィス	〒460-0003	愛知県名古屋市中区錦2-16-26 SC伏見BLDG.	TEL : 052-209-7500
□ 西日本 千里オフィス	〒560-0083	大阪府豊中市新千里西町1-2-2 住友商事千里ビル	TEL : 06-6833-2600
□ 西日本 北浜オフィス	〒541-0041	大阪府大阪市中央区北浜1-8-16 大阪証券取引所ビル	TEL : 06-6223-8800
□ 広島オフィス	〒730-0012	広島県広島市中区上八丁堀4-1 アーバンビューグラントタワー	TEL : 082-511-6700
□ 九州オフィス	〒812-0011	福岡県福岡市博多区博多駅前3-30-23 博多管絃ビル	TEL : 092-472-5800